



『児童理解からはじめる学習指導』（二宮信一・北海道教育大学附属釧路小学校著 明治図書）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 北海道教育大学釧路校国語科教育研究室 公開日: 2014-04-17 キーワード: 作成者: 本橋, 幸康 メールアドレス: 所属:
URL	https://hokkyodai.repo.nii.ac.jp/records/8688

【図書紹介】

『児童理解からはじめる学習指導』

(二宮信一・北海道教育大学附属釧路小学校著

明治図書

平成二十三年(二〇一一)六月

全一五四頁)

北海道教育大学釧路校准教授

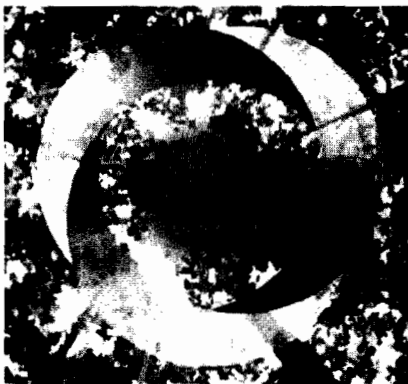
本橋 幸康

附属釧路小学校では『自ら学び続ける、心豊かな子ども育成』の五カ年計画を二〇〇九年度より設定され研究してきた。本書はその集大成である。『児童理解からはじめる学習指導』として、北海道教育大学釧路校二宮信一准教授の特別支援教育の視点を理論編におき、第二章では、「体験と個に応じた指導が支える豊かな学び」「自ら学び続ける、心豊かな子どもの育成」を目指して(今を生きるために学ぶ自ら学び続ける、心豊かな子どもの育成) 体験を通じた学び、ほかなど、同小の取り組みが具体的に示されている。また、「思考力・判断力・表現力」の学力の要素について相互補完的な関係にあるとしつつ、具体的に定義を試みている点も実践を踏まえた同小ならではの提案となっており、実に説得力がある。次ページに掲載した目次と合わせて、その学習指導の多様さと具体性に着目してほしい。授業は

もちろん年間指導計画の作成にも参考となる資料である。

児童理解からはじめる 学習指導

二宮信一・北海道教育大学附属釧路小学校 著



明治図書

まえがき

1章 通常学級と特別支援教育

- I 特別支援教育の視点
- 1 苦戦している子どもたちから学ぶこと
- 2 スペクトラム概念と支援
- II 子どもを理解するということ
- 1 発達障害という概念が教えてくれたこと
- 2 学習を支える神経発達システム
- 3 学級の中でおきていること
- 4 身体作り
- 5 体験と概念形成
- 6 環境は、発達の規定要因である

- III 授業づくりを考える
- 1 「学び方を学ぶこと」と「わかる授業」
- 2 今、ここで
- 3 授業公開と研究協議の視点
- 4 校内研修を考える
- IV 子ども主体と個に応じた指導
- 2章 体験と個に応じた指導が支える豊かな学び

「自ら学び続ける、心豊かな子どもを育成」を目指して

- I 今を生きるために学ぶ
- II 自ら学び続ける、心豊かな子どもを育成

1 自ら学び続けることの意味

- III 体験を通じた学び
- 1 子ども主体的な学びと「体験」のつながり
- 2 体験の充実
- IV 豊かな学びを支える見取りと指導
- 1 教師のかかわり
- 2 子どもを見取る
- 3 思考・判断・表現を見取る
- 4 思考力・判断力・表現力のおさえ
- 5 「個に応じた指導」の充実
- V 豊かな学びの場としての学校

3章 各教科等の実践

- 国語科 — 子どもの言語生活からはじまる言語活動を通じた「読み取る力」の育成—
- I 教科の本質
- II 本質にせまる体験的な活動
- III 思考・判断・表現のあらわれ
- IV 個に応じた指導の充実
- (I)~(IV)の項目は体育科まで同じです)

- 社会科 — 社会的現象に向き合う子どもの育成—
- 算数科 — ものこをより簡潔・的確・明瞭にしようとする子を目指し

て—

- 理科 — 自ら事物・現象を科学的に見つめ、考える子どもの育成を目指して—
- 生活科 — 自ら学びを広げていく子どもの育成を目指して—
- 音楽科 — 自ら音楽とかかわろうとする子どもの育成—
- 図画工作科 — 自分らしく想像・創造する喜びを追求する児童をほぐくむために—
- 家庭科 — 生活者として自己の生活を築いていく子どもの育成—
- 体育科 — 運動の生活化を目指した学びの構築—

道徳 — 児童が主体的に学ぶ「道徳の時間」の創造—

- I 道徳教育の本質
- II 本校の道徳教育
- III 自己に向き合う姿のあらわれ
- IV 個に応じた指導の充実
- 外国語活動 — 外国人と積極的にコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成—
- I 外国語活動の本質
- II 本質にせまる体験的な活動
- III コミュニケーション能力の素地のあらわれ

IV 個に応じた指導の充実

- 総合的な学習の時間 — 「自分」が貫かれ、「自分」をつくりあげる学び—
- I 「生きる力」をほぐくむ総合的な学習の時間
- II 総合自由学習における「体験的な活動」
- III 児童がもつ潜在的な力を発揮させる「適切な指導」
- IV 総合自由学習で見られる児童の学びの姿
- V 今しか味わえない学び

特別活動 — よりよい人間関係づくりを目指して—

- I 特別活動の本質
- II 本質にせまる体験的な活動
- III 本校における取組
- IV 本校の特色のある取組と食育について、
あとがき
- 資料
- 第1~6学年 学年・学級経営年間プログラム
- 研究同人